

第8回 茨城県臨床工学会開催報告

令和8年6月14日（日）つくば国際会議場において第8回茨城県臨床工学会が開催されました。本学会では総参加者160名を迎え、一般演題、特別講演、特別企画、企業展示など、すべてのプログラムを盛況のうちに終えることができました。

一般演題では県内各施設から11題の発表が行われ、日頃の臨床経験や研究成果について活発な質疑応答が交わされました。また、特別講演では、日本臨床工学技士会 医療安全対策委員会委員長・東京都済生会向島病院 医療安全管理室 医療安全管理者の松田晋也先生をお招きし、「臨床工学技士と医療安全」をご講演いただきました。さらに、特別企画では、山形大学医学部附属病院 臨床工学部の三春摩弥先生より、「一歩先へ、未来へ繋ぐ～女性CEの挑戦～」と題し、ご自身の経験を交えながら、キャリア形成やライフイベントとの両立についてご講演いただき、多くの参加者が熱心に聴講しました。

企業展示では、一般企業2社を含む19社に加え、医工連携ブースにもご出展いただき、最新の医療機器や製品、研究開発の取り組みに触れる貴重な機会となりました。展示会場では企業担当者と参加者との活発な情報交換が行われ、終日にわたり賑わいを見せました。

また、本学会では「誰もが参加しやすい学会」を目指し、お子様連れでの参加を歓迎するとともに、母子休憩スペースやベビーカー預り所、展示会場内へのキッズスペース設置などの環境整備を行いました。当日はベビーカーで来場される参加者の姿も見受けられ、子育て世代の会員にも安心して参加いただける学会運営の実現につながりました。

最後に、本学会の開催にあたり、ご参加いただいた皆様、ご講演いただいた先生方、ご協賛・ご出展いただいた企業の皆様に心より御礼申し上げます。今後も茨城県臨床工学技士会では、会員相互の交流と学術活動のさらなる発展に努め、より魅力ある学会づくりを目指してまいります。

一般社団法人 茨城県臨床工学技士会

